

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2009.12.25/2010.1.5 No. 63 連絡先 042-555-1911



米軍なきフィリピンへ 今もたたかい続けている



日本平和大会・国際シンポジウムのパネリスト、コラソン・ファブロスさん（フィリピン・外国軍事基地撤去国際ネットワーク）の発言を、短くまとめました。

1991年、比（フィリピン）上院は、新たな基地協定を拒み、1992年、米軍基地は撤退しました。

しかし、米比両国は新たに「訪問米軍の地位に関する協定」を結び、2001年以降、米軍と比国軍は比国内各地で合同演習を行い、2002年以降は南部ミンダナオ各地のキャンプに無期限に駐留しています。

これらの演習は継続し、拡大し、深化しています。しかし、両国政府は、米軍活動を国民から隠そうとしています。

現状を憂慮した人々は「市民ピースウォッチ」を設立し、継続的に米軍の活動を監視しています。事態は比国憲法に違反するものです。基地体制の確立、戦闘への関与、人権侵害—などを確認した市民の活動で、上院は対米協定の見直し・再交渉を求める決議を採択しました。

しかし最近、米比両国政府は、協定は引き続き有効だと宣言してしまいました。米国は「反テロ活動」だと言うのです。私たちの運動は、外国基地を撤廃する世界的な運動の一端をになっていきます。

世界で平和の共同体が広がっている …東南アジアでは…

1954年にオーストラリア、フランス、イギリス、ニュージーランド、パキスタン、フィリピン、タイ及びアメリカ合衆国の8カ国によって創設された東南アジア条約機構（SEATO）は米国主導の反共軍事同盟でした。しかし、1977年に解散しました。

1967年に、タイ、インドネシア、シンガポール、フィリピン、マレーシアの5ヶ国で東南アジア諸国連合（ASEAN）が設立されました。反共的、閉鎖的な特徴を持つ集まりでした。

しかし、ベトナム戦争終結の翌年1976年、はじめてのASEAN首脳会議が開かれ、東南アジア友好協力条約（TAC）が締結されます。1984年ASEANにブルネイが加盟。1995年にベトナム、1997年にミャンマーとラオス、1999年にカンボジアが加盟し、10ヶ国になりました。

この間にASEANは大きな変化をとげ、発足当時の閉鎖的な性格は過去のものになりました。

1998年のASEAN外相会議は、TACの署名国を東南アジアに限らず、世界に解放するという平和戦略を展開します。①独立、主権、②外国からの干渉拒否、③相互不干渉、④紛争平和解決、⑤武力行使放棄を基本原則とするTACの署名国は、5カ国から52カ国に増えました。

2015年に「ASEAN共同体」の創設をめざしています。その基礎となるASEAN憲章は「平和、安全と安定」「平和志向の価値増進」「非核地帯」「貧困の軽減と発展格差の縮小」をかかげ、「独立、主権、平等」「侵略、武力による威嚇とその行為を放棄」「紛争の平和的解決」「内政不干渉」「政府転覆・外部圧力の拒否」「主権、領土、政治的経済的安定を脅かす政策および活動（自国領土の使用を含む）への不参加」（＝外国軍事基地の禁止）を原則としています。

フィリピンは、東南アジアに位置する共和制国家。スペイン国王フィリップにちなんだ国名の国。島国です。

面積は約30万k㎡（日本は約38万k㎡）。人口は約9200万人（日本は約1億2700万人）。下：ミンダナオ島地図



国民の税金が米軍再編に 湯水のように 使われてる

福生市議会横田基地対策特別委員会 (09.12.11)資料より抜粋

航空総隊司令部の移駐に伴う建設工事等について

契約が済んだ工事等

◎保冷倉庫新設建築その他工事

工 期：2009.10.15~2010.3.31

工事概要：構造 鉄筋コンクリート造り 1階 延面積 約 580 m²
附帯土木、電気設備、機械設備、通信工事

契約金額：3億 2865万円 (税込み)

◎外来宿舎新築工事

工 期：2009.10.9~2010.3.31

工事概要：幹部宿舎新設 鉄筋コンクリート造り 4階 約 2,500 m²

契約金額：6億 6465万円 (税込み)

◎外来宿舎新設機械その他工事

工 期：2009.10.6~2010.3.31

工事概要：宿舎施設新設 鉄筋コンクリート造り 4階 約 3,700 m²
附帯電機設備、機械設備、通信工事

契約金額：7億 9380万円 (税込み)

◎庁舎新築建築その他追加工事

工 期：2009.10.6~2010.9.30

工事概要：内装・仕上げ、附帯設備

契約金額：64億 500万円 (税込み)

◎宿舎新築建築その他工事 (自衛隊宿舎全体 255戸のうち 57戸の分)

工 期：2009.10.9~2011.3.15

工事概要：鉄筋コンクリート造り 3階 延面積 約 4,300 m²

契約金額：9億 7818万円 (税込み)

入札公告済 (工期は2010年4月以降～2011年2月末か3月末)

◎隊舎新設建築その他工事

工事概要：構造 鉄筋コンクリート造り 4階 延面積 約 6,400 m²

◎厚生施設新設等建築その他工事 外1件

工事概要：構造 鉄骨造り 2階 一部鉄筋コンクリート 延面積 約 4,000 m²

◎庁舎B新設等建築その他工事

工事概要：①庁舎B 鉄筋コンクリート造り 3階 約 3,100 m²

②医務室 鉄筋コンクリート造り 2階 約 1,100 m²

③救急車庫 鉄骨造り平屋建て 約 40 m²

◎補給倉庫等新設建築その他工事 外1件

工事概要：①補給倉庫 鉄骨造り平屋建て 約 1,700 m²

②油脂庫 鉄筋コンクリート造り平屋建て 約 40 m²

*その他、工事に伴う車両台数等について

生コンクリート打設時 100台/1日、通常時 30台/1日 (主に小型車)

(No. 63 の裏面)

09年度までの
3年間で
488億円!

左の契約が済んだ工事等は、488億円の中に含まれています。工事は大きく4つに分けられていて488億円の使い道は以下の通りです。

① 312億円

総隊司令部庁舎の建設等

② 69億円

移駐にともなう既存米軍施設の移設

③ 47億円

武蔵村山市域に建設の公務員(自衛隊)宿舎の建設

④ 60億円

通信機器購入費、装備品等

左の入札公告済みの工事は

2010年度の予算に含まれると思われませんが、詳しい予算額は分かりません。

上記の予算は、米軍再編予算で、「思いやり予算」とは別です。

基地強化の
米軍再編NO!